# 秋の褒章 受章おめでとうございます

秋の褒章の受章者が発表され、本市から 1人が受章されました。

おめでとうございます。

### 【秋の褒章】

●黄綬褒章

農業

勇さん(北有馬町) 水田



# いつまでもお元気で ~100歳おめでとうございます~



本田 トシヲさん(加津佐町) 大正9年10月20日生まれ



義質さん(口之津町) 大正9年11月6日生まれ



- 濵本 ヒサ子さん(有家町) 大正9年11月6日生まれ
- 友永 松盛さん(口之津町) 大正9年11月7日生まれ
- 本村 善雄さん(南有馬町) 大正9年11月11日生まれ



## ☑みんなのアイデアで魅力発信

市の観光および地域の魅力創出により誘客を促進するため、 夢のあるアイデアを募る「みんなの観光アイデアコンテスト」 を実施しました。「若者 × 観光」「女性 × 観光」「市民 × 観光」 の3つのテーマに、41点の応募がありました。

その中から最優秀賞1点、優秀賞2点、奨励賞3点を選定し、 10月26日、表彰式を執り行いました。

最優秀賞に輝いた県立島原翔南高校は『南島原NAVI★ WEB地図プロジェクト~アニメで聖地巡礼の旅召喚「シン」」 と題し、スマートフォンのWEB地図アプリの開発や天草四郎 にちなんだアニメ制作によるロケツーリズムといった複数の 観光資源を組み合わせることで、今までにない若者や外国人 観光客などの誘致が期待できる点が高く評価されました。

受賞した同校3年の赤石さんは、「若者の興味をいかに惹き つけるか考えるのが難しかった。新型コロナウイルスの影響 で制約を受けるばかりではなく、こういった状況だからこそ インターネットやアニメなど新たな手法や地域資源を活用し たアプローチで観光客の誘致につながれば」と話しました。



# Focus in 南島原 市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。

ら「下水道マンホール蓋デザイン」を募集しました。

普段は目に見えない下水道について関心や愛着をもってもらう とともに、市の魅力を再発見してもらうため、市内の小中学生か

応募総数1,154点の中から各部門の最優秀賞を決定し、10月

中学生の部で最優秀賞を受賞した栗原さんは「賞をもらえると 思っていなかったので、うれしい。自分が描いた絵がマンホール

の蓋になるのは不思議な気持ち。完成したら見に行きたい」と喜

今回デザインされたマンホール蓋は、来年2月末頃に完成する

見込みで、市内公共施設など多くの人の目に触れるところに設置

4下水道をもっと身近に

23日に表彰式を執り行いました。







中学生の部 最優秀賞 栗原 凛鈴香さん (深江中3年)

\* デザインに込めた想い 南島原は山と海に囲まれて、とても自然 豊かなので、それを表しました。そして、 市の花のひまわりとベイガ船長を描いて 南島原の特徴を表しました。



●小学生高学年の部 最優秀賞 佐藤 光里さん (西有家小6年)

びを話しました。

\*デザインに込めた想い 南島原市をにぎやかな市にしたいと思い、 このデザインにしました。



●小学生低学年の部 最優秀賞 天本 佳那さん (野田小1年)

\*デザインに込めた想い いるかとひまわりをかき、げんきいっぱ いのみなみしまばらをイメージしました。



# 6中華料理「華豊」が厚生労働大臣表彰を受賞

厚生労働省は、食品衛生の普及向上、食品衛生行政に対する 協力および業界の指導者育成などに顕著な功績があった人の苦 労に報いるとともに、優良な食品衛生施設について他の模範と することを目的として「食品衛生事業功労者厚生労働大臣表彰」 を行っています。令和2年度の表彰で、加津佐町の中華料理「華 豊」が食品衛生優良施設として受賞しました。

11月2日、受賞を市長に報告するため、市役所を訪れた華豊 の濱龍一郎代表取締役は「身の引き締まる思い。スタッフが真 剣に取り組んでくれたおかげ。これからも今まで以上にしっか り衛生管理に努め、地域に根付いた店づくりをがんばっていき たい」と話しました。



## 15 宝くじ助成事業で 机・イス・調理器具などを整備

宝くじの受託事業収入を財源とするコミュニティ助成 事業を活用し、加津佐町の「夢・手づくりふれあい祭り 実行委員会」が地域活性化イベント用の机・イス・調理 器具などの備品を整備しました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で残念ながら

中止となりましたが、 同団体は、平成4年か ら毎年11月に「夢・ 手づくりふれあい祭 り」を開催し、地域活 性化のために活動して います。



祭りの様子

7 2020.12 広報 みなみしまばら